

Grand Toit News

vol. 27
Autumn 2011



グラントワニュース

企画展紹介
「日本の伝統美、冴える」

劇場事業紹介
「オリジナル光る舞台の数々」

●特集 「県民参加で創るミュージカル『とびらのむこうに』
グラントワ公演決定!」

●「もうすぐ出番です!」 竹下景子(女優)

イベントカレンダー 2011年10月~12月

「雪舟 花鳥を描く」
会期中無休!

グラントワで初の「雪舟」展

グラントワで待望の雪舟展ですね。

当館の立地する島根県益田市は、雪舟の死没地として広く知られ、萬福寺や医光寺の雪舟庭園も名高く、「中世文化の薫るまち」として内外から注目を集めています。そして市内の雪舟の郷記念館には雪舟筆《益田兼堯像》があります。この作品は、雪舟と同時代に生きた益田氏の惣領の姿を描いたもので、雪舟と益田とを関係づけたいへん重要な作品です。地元のみならずはすでにお馴染みの作品と思いますが、今回の展覧会で紹介するのは、これに並ぶ重要な作品《四季花鳥図屏風》です。

どんな作品ですか？

雪舟といえば、山水画家という一般的なイメージがあることと思いますが、そういう意味では意外な作品かも知れません。一双の屏風に、右に松、左に梅の大樹を置き、中間には広い水面を配し、あいだに鶴や鷺などの鳥が描かれてい



雪舟《梅花寿老図》東京国立博物館蔵 重要美術品

ます。華やかな花鳥図というよりは、さまざまなモチーフが前後に複雑に重なる構成が特徴的で、墨の濃淡の対比を効かせて、その複雑な構成を筆の力で描ききるところにみどころがあります。屏風という大画面に描かれていることもあって、たいへん迫力を感じる大作です。いまや雪舟の代表作のひとつといってもいいでしょう。

日本の伝統美、冴える

この秋から冬にかけて、石見美術館で開催される二つの展覧会について、それぞれの担当学芸員さんに見どころをささしました。

他にどのような作品が見られますか？

雪舟とその後継者による花鳥図や、雪舟以後の狩野派や雲谷派など、室町時代から江戸時代にいたる様々な画派による花鳥図屏風の大作が一堂にご覧いただけます。また中国(元~明)の花鳥図もあわせて展示されます。ぜひお見逃しなく。

「人間国宝」のわざと美を堪能

言葉は知っていても、「人間国宝」がどういうものをよく知らないのですが。

我が国の文化財保護法に基づいて、文部科学大臣が認定する「重要無形文化財保持者」のことで、「人間国宝」は一般に広く用いられている通称です。無形文化財とは、形あるものを対象とする有形文化財に対して、芸能

や工芸技術など特定の個人や団体が伝承し、体得している「わざ」をさします。国は、こうした高度で優れた「わざ」の継承を支援し保護していくために、これを体現できる人、または団体を重要無形文化財の「保持者」「保持団体」として認定しているのです。

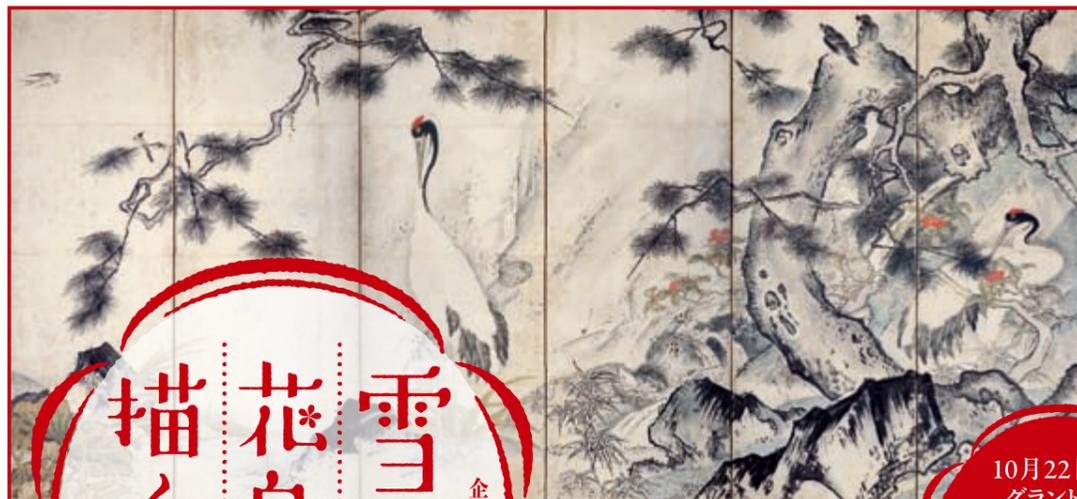
どのような内容の展覧会なのですか？

昭和30年2月の第一次認定から現在にいたるまでに、伝統的な工芸技術において重要無形文化財保持者として認定された個人(人間国宝)の作品、重要無形文化財保持団体の作品、工程見本、選定保存技術の関連資料などを展示します。これは一堂に揃って公開する機会がなかなか得られないものです。この機に伝統的な工芸作品のわざと美、そしてそれを支える技術の素晴らしさを感じ取っていただけたらと思います。

秋には雪舟の大作、冬には工芸分野で受け継がれた伝統の「わざ」の現代的表現と、どちらの展覧会も「伝統」がキーワードである様子。伝統的な日本の美との出会い、今から楽しみです。



十四代酒井田柿石衛門「濁手枝垂桜文鉢」平成2年 文化庁蔵



雪舟「四季花鳥図屏風」石見集 京都国立博物館蔵 重要文化財

雪舟 花鳥を描く

企画展

Sesshu and The Paintings of Birds and Flowers

会期中無休

2011年10月22日(土) → 11月23日(水・祝)

【主催】島根県立石見美術館 / 財団法人島根県文化振興財団 / 中国新聞社 / BSS山陰放送

10月22日(土) グラントワは「さんさいデー」

美術館は終日無料開放!

日本の重要無形文化財とわざと美展

森口華弘 友禪訪問者「精華」平成元年 文化庁蔵

2011年12月17日(土) → 2012年1月23日(月)

【休館日】毎週火曜日(ただし1月3日(火)は開館)、12月28日(水)~1月1日(日)

◎新年は1月2日から開館◎

※途中一部の作品を展示替いたします

◎開館時間 10:00~18:30(展示室への入場は18:00まで) ◎観覧料 [当日券] 一般:1,000(800)円、企画・コレクション展セット 1,150(920)円 / 大学生:600(450)円、企画・コレクション展セット 700(530)円 / 小中高生:300(250)円、企画・コレクション展セット 300(250)円 [前売券] 企画・コレクション展セット 一般:900円 ※()内は20名以上の団体料金。※小中高生の学校利用は入場無料。※障害者手帳保持者および介助者は入場無料。※前売券は、ローソン各店(「雪舟 花鳥を描く」:Lコード66136、「日本のわざと美」:Lコード66224)、主な旅行会社、各プレイガイドにてお求めになれます。

島根県立石見美術館
(島根県芸術文化センター「グラントワ」内)

これぞ島根の花舞台

変絃自在の松江ステージ

バラエティに富んだ秋のイベント、9月の皮切りは18日(日)、島根邦楽集団がいよいよその「島根」の名のもとに、松江公演を敢行します。県内にある尺八や箏の団体が流派を超え一堂に会し、様々な作品をご披露します。さらに江津市民混声合唱団、山陰フィル弦楽アンサンブルも出演しジャンルを超えた共演も。出演者にとってもお客様にとっても前代未聞の舞台となるでしょう。

細長しまねの魅力再発見

西の芸能、是く在りき

そして24、25日は2日連続で益田発の伝統芸能が松江駅前をジャック! 24日(土)には日本で唯一古い形態をとどめる「益田糸操り人形」公演。一時は断絶の危機に瀕しながらも、公演を重ね現在は若い後継者も育ちつつある、まさに不死鳥のような伝統の技をご覧ください。血湧き肉躍る時代ものから涙を誘う母子ものまで、ご満足いただけること間違いありません。

翌日は太鼓打ち今福優の世界。初めて観る方もいつの間にか引き込まれてしまう和太鼓の響き。勇壮優美豪華絢爛な石見神楽ステージにもどうぞご期待ください。

人間味のコメディ巧者・水谷龍二、グラントワで新作発表

10月は神話の国島根を彩る「グラントワ合唱祭2011」、魂の一打が心に響く「鼓童ワン・アース・ツアー 結成30周年スペシャル」と続きます。新作舞台「あとは野となれ山となれ」も見逃せません。実力派俳優3人の丁々発止のやり取りを間近で感じるこの機会。やはりお芝居は俳優のパワーが生き生きと迫ってくるころがその醍醐味でしょう。俳優の演技力だけでなく、優れ

オリジナル 光る 舞台の数々



撮影:三浦興一

た脚本や演出にも舞台の魅力は隠されています。

「鷹の爪」ファンも必見

プレトークにはアノ人が登場

11月になってもまだまだ目が離せません。今年20周年を迎えるしまね映画祭。グラントワでは毎月話題の映画を上映していますが、秋の季節は県下を挙げての映画のお祭りに参加し、9月から11月まで昭和の名作やアカデミー賞受賞作品など豪華なラインナップでお送りします。

20日(日)は島根県出身のテノール歌手、最近「シマネ健バンド」*の結成でも話題になった錦織健さんをお招きして、オペラ「セビリアの理髪師」のプレトークを行います。錦織さんの美声

がグラントワに響くのは実に5年ぶり。オペラってどんなものか正体不明…な方はプレトークでその謎を教えてくださいましょう!

【いわみ芸術劇場文化事業課】

*シマネ健バンド:島根を応援するためシマネ健(錦織健)を中心に結成されたロックバンド。CDジャケットに、アニメ「秘密結社鷹の爪」の吉田くん(しまねsuper大使)を使用している。



LIFE with グラントワ

みんなのグラントワ

私が子どもの頃にできた「石川県民文化会館」。初めてダンスや舞台に立つ事に触れ、様々なコンサートや演奏会が開かれた。そんな会館も20年近くの時を経て、ステージの床は傷だらけ、設備のあちらこちらが老朽化し、閉館となった。そして2005年「グラントワ」がオープンした。

グラントワは人口わずか5万人の益田市には勿体ないよ

うな、お洒落で様々な機能を備えた会館だ。美術館まである。床はピカピカ、傷ひとつ無い。正直、最初はあまりの綺麗さに近寄りたいたいものを感じた。

今、地元の子供も達はグラントワで様々な文化に触れ、ステージにも立つ。今ではグラントワは大人達にとっても子供達にとっても、すっかり身近な存在になった。

私は今、グラントワでダンスを教えている。スタジオに通って来る子供達はかつての自分のようだ。彼らが次の時代に向けて羽ばたいていく事を心から楽しみにしている。

【MYZダンス指導者 吉村 京】

PICK UP EVENT



昨年の様子

グラントワ
開館6周年感謝祭
きんさいデー
~石見美術館
無料開放デー~



10月22日(土) 10:00~

今年もやります感謝祭「きんさいデー」!! 1年に1度皆様に感謝の気持ちをお届けするこの企画。石見美術館の無料開放をメインに中庭では音楽ステージやジャンル豊かな飲食店など盛り上がること間違いなしです。グラントワ・マスコット・キャラクター「オロチくん」の登場はもちろん、県内から集まるゆるキャラにも注目です。秋の一大イベント! ご家族揃って足をお運びください。

【料金】無料(一部有料企画あり)

劇・場・を・探・る

舞台道具シリーズ
【シズ】



「鎮(しず)」は目立ちませんが、舞台上では頻りに使われる道具です。主として美術パトロンに吊った重量物のバランスを取る錘として利用されます。時には大道具の重石として、ドアストッパーの代わりにもなります。

形はブロック形状で、重さは10kgが一般的です。音読みすると「鎮」ですが、舞台裏での活躍はまさに「重鎮」です。

次回の舞台道具は【人形】

©2011鼓童/株式会社北前船 Photo:Taro Nishita

平成23年度文化庁 優れた劇場・音楽堂からの創造発信事業

鼓童

ONE EARTH TOUR 2011
結成30周年
スペシャル

2011年10月23日(日)
いわみ芸術劇場大ホール
開場13:30/開演14:00

チケット発売中

【出演者】鼓童 [ゲスト] 今福優
【入場料】全席指定・税込 一般/前売 4,000円(当日 4,300円)
※未就学児のご入場はご遠慮ください。

太鼓を中心とした伝統的な音楽共能に無限の可能性を見いだした現代への再創造を試みる集団「鼓童」が、今福優(益田市在住)の共演による「神祇」は、グラントワ公演のためのアレンジ、見事です。

平成23年度文化庁 優れた劇場・音楽堂からの創造発信事業

セビリアの理髪師

プレトーク

2011年10月29日(土) いわみ芸術劇場小ホール 開場13時/開演13時30分

チケット発売中

【出演者】竹下景子、宇梶剛士、岸田茜
【入場料】全席指定・税込 一般/前売 3,800円
当日 4,000円
※未就学児のご入場はご遠慮ください。

主婦にも定年があつてしまふべきだ! 家を飛び出し大衆演劇の旅歴に入てみれば、座長の暴走にみんな諦めてしまつた。一丁北沢の本多劇場からスタートする新作舞台「竹下景子、宇梶剛士、岸田茜の本格芝居に期待!」

平成23年度文化庁 優れた劇場・音楽堂からの創造発信事業

セビリアの理髪師

プレトーク

2011年11月20日(日)
いわみ芸術劇場小ホール
開場13:30/開演14:00(予定)
【入場料】無料 [先着400名]
※ただし本公演チケット購入者のみ要整理券

2月19日(日)の本公演に先駆け、11月20日(日)に島根県出身で、プロデューサー兼出演者の錦織健によるプレトークを開催します! クラシック界の第一線で活躍する錦織健さんの語るオペラ秘話、お聞き逃しなく!

11月20日(日) 限定整理券配布

平成23年度文化庁 優れた劇場・音楽堂からの創造発信事業

第九コンサート

広島交響楽団第19回島根定期演奏会

2012年3月4日(日)
いわみ芸術劇場大ホール
開場13:30 開演14:00

1月7日(土) チケット発売

全席指定・税込
S席 3,500円
A席 2,500円
学生券(小学生~大学生) 1,000円
※未就学児のご入場はご遠慮ください。

指揮: 秋山和慶 / ヴァイオリン: 南葉音 / ソプラノ: 寺谷千枝子 / アルト: 澤江衣里 / テノール: 田中誠 / バリトン: 福島明也 / 広島交響楽団、グラントワ合唱団

グラントワ開館後初となるベネト・ワグネル作曲交響曲第九番に合奏付きが決定! 合奏ソリストには島根出身の田中誠、福島明也、そして益田市出身の若手、澤江衣里が出演します。合唱はグラントワ合唱団を中心に公募もしているとの事でぜひ参加を。また日本の若手ソリストの中にも注目を浴びている南葉音と広瀬のソリストも聴き逃しません。

●公演当日無料託児サービスがございます。ご希望の方は公演1週間前までにお申し込みください。TEL:0856-31-1860
●共通会員様・ホール友の会会員様は各公演チケットを割引価格で購入いただけます。
①「鼓童 ワン・アース・ツアー 結成30周年スペシャル」…300円引き ②「新作舞台「あとは野となれ山となれ」」…300円引き ③「第九」コンサート…一般 300円引き・学生 200円引き

県民参加で創るミュージカル 「とびらのむこうに」 グラントワ公演決定!

11月26日(土) キャストオーディション参加者募集中!

「みんなに教えてあげたいの。一人ひとりに生きている意味と大切な役割があるんだってこと」 (ララの台詞より)

益田出身の脚本家・田淵久美子のミュージカル再演決定!

ミュージカル「とびらのむこうに」の脚本は、今年のNHK大河ドラマ「江〜姫たちの戦国〜」をはじめ、「さくら」や「篤姫」で脚光を浴びている益田市出身の脚本家・田淵久美子さん。初演は平成12年3月。この度、実に12年ぶりの再演が決まり、制作準備が進んでいます。

私は自分の未来は自分で決めたいの! それはいけないことなの?

舞台は近未来の日本。子ども

たちは「スクール」とよばれる施設で、学習能力や性格を管理され、将来の仕事や進学先までスクールの教育法王により決定されます。受験勉強も就職活動も存在しない平和な社会。それは、自分の未来を自分で決めることのできない社会なのです。そんなシステムに強い疑問を抱いているのが、今年スクールを卒業するララ。

スクールに立ち向かい仲間と力を合わせ戦う中で、ララは気づきます。生きている意味と大切な役割に「自分にできることが何か一つあればいいのよ。」



前回公演の様子

夢の舞台へ参加しませんか? あなたも!

来年6月の本番に向け、地元から参加者を募ります。歌あり、踊りあり、芝居あり、なんと石見神楽をモチーフにした楽曲や大蛇も登場し(!!)、石見地方ならではの場面も創られます。

脚本をリニューアルし、大道具、衣裳も新たに、夢の舞台にむけ約半年間の稽古、準備を進めていきます。

キャストだけではなく、演奏、大道具、小道具、衣裳、裏方もすべて県民参加で行う手作りミュージカルです。あなたにもきっと「役割」があるはず。キャストもスタッフも多くの方のご参加をお待ちしています!

キャストオーディション募集要項

【開催日】11月26日(土)
14:00～ ジュニアキャスト(30～40名程度)
19:00～ 大人キャスト(20名程度)
【会場】いわみ芸術劇場 小ホール
【応募資格】ジュニアキャスト(23年度現在で小学校3年生以上～18歳くらいまで) / 大人キャスト(18歳以上) / チームワークを大切に、自分の責任において参加できる方 / 原則として、すべての稽古に参加できる方 (23年12月～24年6月、土日を中心に週2日程度、強化期間あり)
【参加費】無料(衣裳の一部[肌着など]をご負担いただく場合があります)
【応募〆切】11月12日(土)必着
【応募方法】所定の応募用紙が必要です。詳しくは下記までお問い合わせください。
【お問合せ】財団法人島根県文化振興財団(いわみ芸術劇場)文化事業課
TEL.0856-31-1860 / FAX.0856-31-1884
※スタッフ(大道具、小道具、衣裳、裏方)ご希望の方は、お問合せください。

公演日
2012年6月24日(日)
14:00開演

もうすぐ! 出番です!



竹下景子 (女優)

みなさまこんにちは。竹下景子です。10月29日、「あとは野となれ山となれ」でお目にかかります。作・水谷龍二さん。演出は高瀬久男さん。私は大衆演劇に憧れる55才の主婦を演じます。笑った後にホロリと泣けるウェルメイドな舞台を共演の皆さんと一緒に目指します。どうぞお楽しみに!そして、敬愛する栗山文昭先生が芸術監督でいらっしゃる劇場と知って、驚くのと同時にご縁を感じました。私も今からとても楽しみです。では、いわみ芸術劇場小ホールでお待ちしています。

※詳しくは、第2面広告「あとは野となれ山となれ」をご覧ください。

竹下景子 TAKESHITA KEIKO
愛知県出身。1973年、NHK「波の塔」で本格的デビュー。映画「男はつらいよ」のモデルを3度務め、「学校」では第17回日本アカデミー賞優秀助演女優賞受賞。2007年「朝焼けのマンハッタン」「海と日傘」で第42回伊国屋演劇賞個人賞を受賞。最近では「ゲゲゲの女房」の母親役が話題に。2005年「愛・地球博」では日本館総館長を務め、「世界の子どもにワクチンを日本委員会」ワクチン大使、国連WFP協会親善大使を務めるなど幅広く活躍している。

みさき 美術館に よいて

コレクション展
「黒をまとう」
2011年10月27日(木)
～12月5日(月)



ガブリエル・シャネル
《イヴニング・ドレス》
1927年

10月27日から開催されるコレクション展「黒をまとう」について担当学芸員の廣田さんにききました。

Q1, どんな内容の展示ですか?

石見美術館が所蔵している衣装作品の中から、黒い衣装をまとめて展示します。黒という色の効果を検証したり、時代ごとにシック、フォーマル、エレガンスなど様々に変化する黒色の意味について、考えてみようとする展示です。

Q2, 特におすすめの作品を教えてください。

シャネルのイヴニング・ドレスをおすすめします! こうした真っ黒で簡素なドレスは「リトル・ブラック・ドレス」と呼ばれ、シャネルの代名詞ともなりました。喪服のイメージが強かった黒を「個性を引き出す強い色」として夜会服に採用し、1920年代当時の黒色のイメージを変えたからです。私たちが現在おしゃれな色として日常的に黒色を着るのには、シャネルの影響があるといえるかもしれません。

The 石見美術館 わたしのおすすめ Collection

主任学芸員 川西由里

大下藤次郎が亡くなって、今年でちょうど100年となります。400点以上におよぶ当館の大下作品から1点を選ぶのは悩ましい作業ですが、今回はちょっと変わった作品を紹介しましょう。寄居は、埼玉県の地名です。夕暮れ時の情景でしょうか、印象派のように黄色と群青の粗い点描を用い、キラキラ輝く川面を表現しています。画面右下に大きく描かれているのは船尾です。右手に岸が見えますので、川辺にとめられた船の上から見



大下藤次郎
《寄居》
1904年

た光景という設定になります。変わった視点ですね。橋の上には丈の短い着物に赤い帯をした少女が歩いています。大下といえば、のどかな村や爽やかな山岳の風景が人気の画家ですが、このように作画的で、まるで映画の一場面のような叙情的な絵も遺しているのです。

Grand Toit Theater

しまね映画祭益田会場 チケット発売中

平成23年度文化庁優秀映画鑑賞推進事業
《輝く昭和のアイドルたち》

10月6日(木)

山口百恵15歳・三浦友和と川端康成の青春小説で初共演!
【伊豆の踊り子】 開場 12:30 開演 13:00
一高生と旅芸人の踊り子との心のふれあいを描いた青春映画。
【製作年】1974年 【監督】西河克己 【出演】山口百恵、三浦友和、ほか 東宝・82分

人気作家・筒井康隆の作品を映画化。
角川映画の星・原田知世のデビュー作
【時をかける少女】 開場 14:30 開演 14:40
時間を越える能力を持った少女の不思議な経験を描く。
【製作年】1983年 【監督】大林宣彦 【出演】原田知世、高柳良一、尾美としのり、ほか 角川春樹事務所・104分

10月7日(金)

80's アイドル黄金時代のトップ 松田聖子の映画デビュー作!
【野菊の墓】 開場 12:30 開演 13:00
明治末期、15歳の少年と17歳の少女の淡い恋を描く哀切な物語。
【製作年】1981年 【監督】津井信一郎 【出演】松田聖子、桑原正ほか 東映・91分

三井のリハウス時代の宮沢りえが懐かしい。
日本アカデミー賞新人賞受賞作
【ぼくらの七日間戦争】 開場 14:40 開演 14:50
校則に反発して廃工場に立て籠った中学生と大人たちの戦いを描く。
【製作年】1988年 【監督】菅原比呂志 【出演】宮沢りえ、五十嵐美穂、ほか 角川書店・94分

10月8日(土)

第20回しまね映画祭テーマ映画
《ビューティフル・アイランズ》

開演 ①14:00～②18:30～ ※開場は各30分前
【製作年】2009年 【監督】海南友子

その島は、世界で最初に沈むといわれている一気候変動により沈没の恐れがある3島、南太平洋のツバル島、イタリアのベネチア島、アラスカのシマレフ島に暮らす人々の生活を通して、失われていく島の危機を訴えるドキュメンタリー。

2009/日本/106分

11月グラントワシアター 予告 奇跡

九州新幹線の一番列車がすれ違う時、奇跡が起きる。そんな噂がすべての始まりだった。
【出演】監督が才能とビュアな魅力に惚れこんだ「まえだまえた」兄弟、ほか

石見美術館 コレクション展

展示室 A

コレクション展 豪華絢爛! 金屏風の世界
9月7日(水)～10月17日(月)

コレクション展 雲谷派
11月26日(土)～12月11日(日)
独自に雪舟の絵を学んで雪舟末孫を称した雲谷等顔とその一派「雲谷派」を紹介します。水墨による山水、人物、花鳥など多彩な表現をお楽しみください。

展示室 B

コレクション展 黒をまとう
10月27日(木)～12月5日(月)
黒い衣装を特集展示し、黒色の意味や機能を考えます。
※「美術館にきてみよう」参照

コレクション展 森 鷗外に愛された画家 宮芳平
12月8日(木)～2月6日(月)
森鷗外の小説「天龍」の主人公のモデルとなった画家、宮芳平の没後40年を記念し、当館所蔵の油彩画やエッチングを展示します。

展示室 C

コレクション展 没後100年 大下藤次郎の水彩画
8月31日(水)～10月17日(月)
※「The Collection わたしのおすすめ」参照

コレクション展 草間彌生
10月19日(水)～2月2日(木)
当館コレクションの中から、日本を代表する現代美術作家、草間彌生の作品を特集して展示します。

ミズ観にレビュー - ファッションから家電、キッチンツール、いろいろなジャンルの展示で見ごたえたっぷりでした。曲が流れていたことで気持ちウキウキして楽しく展示が見れました。(20代 男性/スウィング・ロンドン 50's-60's ビートルズとミニスカートに憧れた青春) - 大変美しい音色で素晴らしい。心癒されるひとときでした。息もぴったり合ってお互いに信頼されているのだと思いました。(70代 女性/川島成道[ヴァイオリン]&寺崎隆也[ピアノ]リサイタル) - 毎日大変なことが多い。けれど笑顔を忘れず過ごしたいと思った。(60代 女性/グラントワシアター「毎日かあさん」)

Grand Toit Event Calendar

2011.10-12 イベントカレンダー 10月~12月

大ホール

月/日	時間	催し物名	問い合わせ先
10/ 2(日)	13:30~	益田中学校吹奏楽部 定期演奏会	益田中学校(青木) 0856-22-2390
10/ 28(金)	14:00~	益田書道展 第10回記念事業 村山幸徳講演会「時代の大転換」	益田書道会事務局(豊田) 0856-22-3220
10/ 30(日)	12:00~	夏木綾子を迎えて演歌舞踊の祭典	火脚 勝人 0856-52-2347
11/ 2(水)	9:30~	益田市小・中学校連合音楽会	中西中学校(永田) 0856-28-0510
11/ 3(木)	19:00~	爆笑! 民音浅草寄席	MIN-ON中国 082-567-0585
11/ 6(日)	14:00~	「文化講演会」	財団法人島根県教職員互助会(泉) 0852-22-6068
11/ 12(土) 13(日)	9:15~	第56回 島根県保育研究大会	島根県保育協議会 0856-22-1730
11/ 20(日)	10:00~	「2011文化を育むinますだ」音楽・芸能部門	益田市文化協会事務局(松崎) 0856-22-0316
11/ 27(日)	17:30~	島根県警察音楽隊 第12回定期演奏会	島根県警察本部警務部広報課 0852-26-0110
12/ 4(日)	9:00~	第35回 歳末たすけあい 石見神楽共演大会	益田市観光協会 0856-22-7120
12/ 18(日)	12:00~	年末チャリティー 第33回 益田市民余芸大会	山陰中央新報 益田総局 0856-22-1800
12/ 23(金)	13:00~	第34回 益田市民合唱祭(チャリティショー)	島根県立益田高等学校(山崎) 0856-22-0044

小ホール

月/日	時間	催し物名	問い合わせ先
10/ 2(日)	9:45~	がん予防フォーラム	益田市立保健センター健康増進課 0856-22-0214
10/ 16(日)	13:00~	エレクトーンステージアンサンブル部門 店別大会	(有)宮内オリエンツ商会 0856-22-5566
10/ 30(日)	13:30~	(社)日本3B体操協会 創立40周年記念発表会	田原 和恵 0856-24-0593
11/ 4(金)	18:30~	古事記1300年 「筑前琵琶と石見神楽でつづるまほろばの世界」	(株)KIAフランニング(青木) 0852-33-7434
11/ 13(日)	13:00~	「2011文化を育むinますだ」芸能部門 謡曲三流派	益田市文化協会事務局(松崎) 0856-22-0316
12/ 3(土)	13:00~	地球のステージ 益田公演	地球のステージ益田実行委員会(山藤) 050-3317-4480

スタジオ1

月/日	時間	催し物名	問い合わせ先
10/ 26(水) ~30(日)	9:00~18:00 (最終日17:00まで)	第10回 益田書道展 (注1)	益田書道会事務局(豊田) 0856-22-3220
11/ 13(日)	13:30~	平成23年度 石見銀山遺跡関連講座 (益田会場)	石見銀山世界遺産センター 0854-89-0183 (代)
11/ 18(金) ~20(日)	9:00~18:00 (最終日17:00まで)	習字研究社 島根県連合会 書道展	佐々木 充 0856-23-4679
12/ 2(金)	18:30~	益田おやこ劇場 第162回例会 ミュージッククラウンショー『せかいのおんがく』	益田おやこ劇場 0856-23-5341
12/ 11(日)	13:00~	しまねまごころバンク 講演会	財団法人島根難病研究所 0853-22-2556
12/ 20(火) ~22(木)	20日13:00~17:00 21日9:00~17:00 22日9:00~13:00	第39回 島根県高等学校写真展 (注2)	出雲高等学校(岡) 0853-21-0008

多目的ギャラリー

月/日	時間	催し物名	問い合わせ先
10/ 15(土) 16(日)	9:00~17:00	MOA美術館益田児童作品展	MOA美術館益田児童作品展事務局(伊井) 090-9567-3438
10/ 22(土) 23(日)	9:00~17:00	「2011文化を育むinますだ」 盆石・茶席	益田市文化協会 0856-22-3557
11/ 1(火) ~3(木)	9:00~17:00	姉妹都市高槻市・益田市友好作品展	益田市役所匠見総合支所地域振興課 0856-56-0030
11/ 4(金) ~10(木)	4日10:00~18:00 2日10:00~18:00 (最終日18:00まで)	第2回ハマグリ貝アート展	NPO法人アンダンテ21 0856-24-8661
11/ 19(土) 20(日)	19日9:00~17:00 20日9:00~16:00	「2011文化を育むinますだ」 工芸部門 手づくりニット展示	益田市文化協会事務局(松崎) 0856-22-0316
12/ 2(金) ~5(月)	10:00~17:00 (最終日16:00まで)	デクパー・ジュグループ展	金子 0856-27-2165

注1・注2 多目的ギャラリーでも同時開催。
※広告欄等に記載のある催し物については割愛しています。ご了承ください。
※詳細につきましては各主催者までお問い合わせください。 ※情報は変更される場合があります。
※施設の利用を希望される方はお問い合わせください。TEL:0856-31-1860

報告します!

2011年5月28日(土)
「川島成道&寺嶋陸也
学校アウトリーチ演奏会」
雲南市立吉田小学校民谷分校公演



山間にひっそりと佇む吉田小学校民谷分校は、全校児童5名。

来春、6年生3人の卒業とともに137年の歴史に幕を閉じます。その閉校記念コンサートとあって、児童・保護者はもちろんのこと、この校舎で教鞭をとった先生たちや、卒業生、地域の方など200名近くが、雨の中集まりました。会場はテニスコートの半分にも満たない小さな小さな体育館(写真)。

オープニングは児童5人による透きとおった歌声で演奏のお二人をお迎え。その歌声に応えるように、澄んだ音色のヴァイオリン演奏が始まります。聴衆の心を包み込むような豊かな音色が会場いっぱいに響き渡り、みんな心地よさそうに聴き入っていました。

最後は全員で「ふるさと」を大合唱し、万感の思いとともに幕を閉じました。

「いつまでも演奏が終わらなければいいのに、と思いながら聴いていました」と話す子どもたち。分校の思い出とともにいつまでもみんなの心に残ることでしょう。

はみ出し情報

■平成23年度匹見町文化事業支援
匹見バラエティショー
「匹見町お笑い公演」決定!
[日時]10月10日(月・祝) 13:30~
[会場]匹見タウンホール
※前売券(税込・全自由席)一般1,200円/
高校生以下600円(当日券は各200円増〜)
※チケット発売中
[出演]牧伸二、一矢、
ブッチャーブラザーズ
いわみ芸術劇場の出張公演
「益田市匹見町文化公演」を行います。抱腹絶倒のお笑い漫談に乞うご期待!

■益田地区の伝統行事 七尾まつり
[日時]11月3日(木・祝) 13:30~
[会場]中庭広場 ※入場無料
旧益田地区の伝統行事がグラントワ中庭広場の水盤を囲んで執り行われます。

■神々の国しまね実行委員会助成事業
雪舟フェスティバル in 益田(仮称)
[日時]11月5日(土) 10:00~
[会場]中庭広場 ※入場無料
企画展「雪舟 花鳥を描く」にちなみ、雪舟と深い関連のある山口県域の伝統芸能や古事記に関連ある石見神楽の上演、石見地方や益田市の特産品を販売します。

■島根県無形民俗文化財
「益田糸操り人形定期公演」
[日時]11月23日(水・祝) 13:30~
[会場]小ホール
[演目]堀川夜討御所桜/三段目弁慶上使の段(ほか) ※入場無料
公演終了後には、益田糸操り人形体験ワークショップもあります。ぜひご参加ください。

編集後記

■外国切手に最初に登場した日本人が、じつはロシアとルーマニアの切手に描かれた雪舟なんだというトリビア。市立雪舟の郷記念館で見られます! [K.Y]

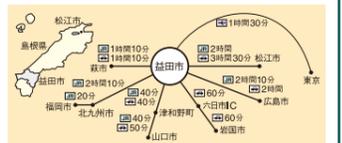
■益田に住み始めて早10ヶ月。グラントワを見たときの感動は忘れられません。私もいつか中庭の水盤で遊ぶ子供たちに混じって遊んでみたい! [T.M]

■季節が移るにつれ草木も緑から黄色へと変わっていきますが、石州瓦が夕日に包まれて朱に染まるのは今も昔もずっと変わらないですね。 [T.Y]

■鮮やかな色彩と水玉模様やアミ目模様の組み合わせに、いつもウキウキさせられる草間彌生の作品。コレクション展での特集展示が楽しみです! [H.R]

INFORMATION

■開館(利用)時間
石見美術館 10:00~18:30 (観覧室への入場は開館30分前まで)
いわみ芸術劇場 9:00~22:00
■休館日(祝日の場合開館、翌平日休館)
石見美術館 毎週火曜日/年末年始
いわみ芸術劇場 第2・第4火曜日/年末年始
※臨時開館日 平成23年10月25日(火)、11月1日(火)、8日(火)、15日(火)、22日(火)
※臨時休館日 平成23年10月18日(火)
※年末年始 平成23年12月28日(水)~平成24年1月1日(土)



交通案内
●石見交通バス「グラントワ前」下車徒歩1分
●JR益田駅から徒歩15分
●秋・石見空港から連絡バスJR益田駅まで約15分
●浜田自動車道浜田ICから自動車約50分
●JR新山口駅から益田駅まで特急約90分

グラントワ Grand Toit

島根県芸術文化センター「グラントワ」
〒698-0022 益田市有明町5-15
TEL: 0856-31-1860 (代表)
FAX: 0856-31-1884 (代表)
E-mail: zaidan@grandtoit.jp

<http://www.grandtoit.jp>

グラントワ通への道

Q. グラントワって何階建てなの?
A. 一番高いところは大ホール舞台ですが、ここは幕や大道具を上げて隠すところで1階の一部になります。客席エレベーターでは2階まで行くことができます。地下には冷暖房の機械室があります。つまり、地上2階地下1階が正解です。

秋の特別企画

ステーキフェア

期間限定 [期間]10月22日(土)~11月23日(水・祝)
[時間]11:30~14:00

牛サーロイン
ステーキとフライドポテト
¥2,100 (税込) スープ/ライス/コーヒー付

PARTY PLAN [時間]18:00~21:30 (21:00にラストオーダー)
パーティープラン 3日前までに要予約/4名様より承ります

シェフおまかせ料理 + フリードリンク2時間
お一人様 ¥4,200 (税込) から

※グラントワ会員割引対象外となります

Restaurant Pony
営業時間/11:00~22:00
※イベントにより変更あり(夜は予約のみ)
店休日/毎月第2・第4火曜日
TEL:0856-31-1873
<http://www.restaurant-pony.com/>

※いずれも税込価格

ハロウィン ティー
ヘーゼルナッツの紅茶。ミルクと砂糖をたっぷり加えれば、子どもも喜ぶ紅茶です。 1,365円

ポストカード
ミステリーツアー。山田詩子のオリジナル。季節のお便りや贈り物に添えて。 158円

ハロウィン ティー
ティーバッグ(5包)。カップ用ティーバッグ。お菓子の代わりに子ども達に配っても。 578円

数量限定 ※売り切れの場合はご容赦ください

MUSEUM SHOP con amore
営業時間/10:00~18:30
店休日/毎週火曜日
TEL:0856-31-1874

島根県芸術文化センター 共通カード

一般(税込) 4,000円	大学生(税込) 3,000円	小中高生(税込) 2,250円
------------------	-------------------	--------------------

石見美術館のミュージアムパスポートといわみ芸術劇場の「ホール友の会」の両方の特典を兼ね備えたお得なカードです。
※有効期限は購入月の1年後の月末です。

石見美術館 ミュージアムパスポート + いわみ芸術劇場 ホール友の会

新規入会特典▶グラントワシアター招待券を1枚進呈します。

石見美術館 ミュージアムパスポート

一般(税込) 3,000円	大学生(税込) 1,800円	小中高生(税込) 900円
------------------	-------------------	------------------

石見美術館の企画展とコレクション展を何時でも何度でもご覧いただける年間観覧券です。

特典
●提携美術館®の観覧料割引
※県内外21施設(2011年9月5日現在)
●グラントワ提携店での優待サービス
●「石見美術館ニュースレター」等のお届け
●更新後の有効期間を一カ月間延長!

いわみ芸術劇場 ホール友の会

年会費(税込) 2,000円

グラントワホールおよび島根県民会館(松江市)での(財)島根県文化振興財団主催公演のチケットを会員割引料金で先行予約・購入できます。

特典
●先行予約案内・毎月情報誌のお届け
●グラントワ提携店の優待サービス

新規入会特典▶グラントワシアター招待券を1枚進呈します。

グラントワ 開館6周年記念感謝祭

きんさい

2011年 10月22日

日頃の感謝を込めて
会員限定福引き

日時/10月22日(土) 10:30~15:00
会場/中庭広場
対象/グラントワ会員・先着500名様

グラントワの各種カードをお持ちの皆様(島根県芸術文化センター共通カード・石見美術館ミュージアムパスポート・いわみ芸術劇場友の会)限定的ガラガラ福引抽選会にご参加ください。

豪華景品あり!

お一人様1回限りのチャンス!